

2021年8月21日

総合人間類型推進部

総合人間類型について、学校説明会でよくあるご質問についてお答え致します。

Q1 類型に入ったきっかけはどのようなものが多いのでしょうか？

→人それぞれですが、看護・医療・福祉・教育に興味があったから、将来はそのような分野に進みたいからという答えが比較的多いようです。あまり狭く考えなくても、幅広く人間や社会に興味がある人ならば類型に入学するきっかけとしては十分だと思います。

Q2 女子が多いと聞きましたが、どのような感じですか？

→例年女子の数が男子より相当多く、明るく和気あいあいとした雰囲気です。男子も女子と仲良く類型全体としての一体感があります。

Q3 入学してみて良かったこと 普通科と違うことは何ですか？

→普通科との違いは二つあります。まず1年では類型の生徒も普通科の各クラスに分かれて所属しますが、2年からは類型単独でのクラスとなります。

二つ目は、1年から類型独自の専門的な授業を受けることができることです。1年では週に1回ですが「総合人間Ⅰ」という授業があります。自分を知り、仲間をつくり、社会を知るための様々なプログラムがあります。また看護・医療・福祉・教育の専門家の方のお話を伺ったりします。2年では週に2回「総合人間Ⅱ」という授業があり、看護・医療・福祉・教育の施設見学や実習もあります。3年では週に3回「総合人間Ⅲ」という授業があり、これまでの学びを基に自分の興味ある分野を「課題研究」にまとめます。これらは普通科とは違い自分たちの学びを一層深め進路を決定するうえで要となる学習です。

Q4 類型で活躍するために必要な資質は何でしょうか？

→普通科の高校生とそれほど異なるものではありません。強いて言えば「人が好きな人」でしょうか。「前向きに人とコミュニケーションをとっていこう」と思う人なら誰でも類型に必要な資質があります。高校卒業後の進路も看護・医療・福祉・教育などに限られるものではなく、大学や短大の心理、保健体育、経済、建築学など様々な学部・学科に進学しているので、特に必要な資質は何かと心配する必要はありません。

Q5 総合人間類型にはどんな人がふさわしいのですか？

→上記のご質問でお答えしたように「人が好きな人」「前向きに人とコミュニケーションをとっていこう」と思う人なら誰でもふさわしいと思います。あまり難しく考えずに自分が成長することで周囲の人も幸せにしてあげたい、人間に幅広く興味があり自分と人をもとに肯定できる人、あるいはそうなりたい人なら誰でもふさわしいと言えます。

看護・医療・福祉・教育の専門家の方との交流や実習があるので、そのような分野に興味・関心がある人の方が入学後の勉強になじみやすいとは思いますが。